



北海道霧多布高等学校
英知・錬磨・創造
霧高だより

教育目標

- 1 学習を重んじ、高い知性と豊かな情操を持った人をつくろう。
- 2 秩序を重んじ、個々人の責任と義務を果たす人をつくろう。
- 3 個々の人間性を重んじ、互いに協力し合う人をつくろう。
- 4 健全な体と意志を錬磨し、創造的に生きる人をつくろう。

発行日：令和6年2月29日(木)

☆校長室より☆
「やってみよう」

令和6年は、1月1日の能登半島地震、2日の飛行機事故という悲しい出来事から始まりました。自然の恐ろしさや災害に対する日常の準備の大切さを改めて感じました。能登半島の被害は日が経つにつれ判明し、連日明らかになる被害が報道され、2月になり少しずつ復興の報道が増えてきました。しかし、まだ本来の生活と違い避難生活をされている方がまだ大勢いらっしゃいます。心からお見舞いを申し上げますと共に、1日も早い復興を願っています。

さて、明日3月1日は第70回卒業証書授与式です。19名の3年生の皆さん、3年間よく頑張りました。また、3年生のご家族の皆様、3年間本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。思えば3年前の入学した頃は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため北海道で緊急事態宣言が出され、分散登校の実施の有無や、部活動の大会が中止になるかもしれないという不安定な時期でした。様々な制約を受けての高校生活3年間であったと思います。私が着任した昨年4月からの1年間を顧みると、再度の感染拡大の不安のある中でしたが、3年生全員で各種行事の中心となり活躍し、日常生活も落ち着いて過ごしてくれました。

落ち着いた日常生活を過ごしてきたからこそ、卒業時の目標に繋がったと考えています。明日までは高校卒業という19人で1本の進路でしたが、明後日からは19通りの進路となります。今まで体験や経験したことがないことがでてきて、不安を感じたり、失敗することがあると思います。そんな時は仲間がそれぞれの進路で頑張っていると思って下さい。仲間も同じように感じているはずですよ。自分ひとりではないのです。成りたい自分に成るために、自分を信じて、家族を信じて、仲間を信じて、夢や目標に向かって進んでほしいと思います。

【進路～進んで行くみちすじ。ゆくて。(岩波 国語辞典 第四版)】

4月から新しい生活を始める3年生に、私の好きな『やってみよう』(WANIMA)の歌詞(一部)を激励の言葉として送ります。

はじめよう やってみよう 誰でも最初は初心者なんだから
 やったこともないことを やってみよう 苦手な相手とも話してみよう
 知らなかったこと 見たことないもの あたらしい 楽しい

恐れず 迷わず 同じ今日という日は二度とないんだから 明日より今日をはじめよう
 知らなかった自分と一緒に走ろう 思い立った日が 思いついた日が そこがスタートだ

やってみよう



3月 行事予定



1日(金) 卒業証書授与式	12日(火) CBA学カテスト(第1学年)
5日(火)～7日(木) 生徒休業日 (入学者選抜試験)	14日(木) 進級認定会議/職員会議 (午前授業)
	15日(金) 卒業生による進路講話
	19日(火) 総探成果発表会(第2学年)
	22日(金) 修了式/離任式(3時間授業)

冬季球技大会



私たちのチームでは、ミスをして声も掛け合いながら一致団結し優勝することができ、みんなで楽しく球技大会を終ることができました。

冬季球技大会を通して、クラスみんなで協力する大切さを改めて感じることができました。今回学んだことを3年生で生かしていきたいと思います。

(2年A組 永坂里穂)

令和5年度 予餞会

今年度の予餞会は、「感謝感激雨あられ」という3年生への親しみと、溢れんばかりの感謝を含めたテーマのもと行われました。私たち在校生が、今までの感謝を伝えるためにテーマ設定から企画、発案、準備、練習等を、3年生に楽しんでもらうためにはどうしたらよいかと、皆で試行錯誤しながら行いました。緊張の中、迎えた本番。3年生の楽しそうな笑顔を見ることが出来ました。少しでも楽しんでいただけたのなら、本当に良かったです。3年生の皆さんが、未来に向かって進んでいくのを、私は心から応援しています。

(2年A組 奥谷駿太)

1月31日に予餞会が行われました。冬休み前から実行委員会や各学年からそれぞれ準備をはじめ、3年生への感謝の気持ちを含め、全校生徒で楽しめるような企画を実施しました。軽音楽同好会のバンドや先生方によるバンドも演奏され、当日は3年生に楽しんでもらえたと感じましたし、私たち在校生も一緒に楽しむことができました。3年生との最後の思い出を一緒に作る事ができて、嬉しかったです。3年生の皆さん、本当にありがとうございました。

(1年A組 松田夏姫)



浜中町議員意見交換会

2月15日に、浜中学で議員さんとお話をする機会を設けていただきました。普段は考えることのない話を真剣に考えました。議員さんを中心にこれからの浜中町をより良い町にする為、クラス一人ひとりが意見を出し、話し合いに参加していました。初めは緊張していた皆でしたが、最後は自ら意見を出して、凄いなと思いました。今回の経験を活かして、今後の浜中学に取り組んでいきたいと思いました。

(1年A組 上原彩唯)



タカナシ乳業見学

タカナシ乳業見学で感じたことは、衛生管理の徹底さです。見学をするためにタカナシ乳業さんの施設に入り、工場見学をするときに、顔しか出ないように専用の白衣のような服を着て、手を消毒し見学に行きました。工場には持ち込んではいけないものが多数あり、見学の前に確認をする必要があり、商品の品質を徹底的に管理していると思いました。この品質の高さ、衛生管理力は浜中を発信していく際に必要不可欠だと思いました。

(2年A組 鹿能大輝)

※ 工場内撮影不可のため、写真はありません。